



## 子どもたちにとって大きく成長し躍進する年に！

新年あけましておめでとうございます。

旧年中は本校の教育活動に対しご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございました。本年もご支援のほどよろしく願いいたします。

今年は十二支の10番目の干支「酉（とり）」年です。空を飛ぶトリは鳥と書きますが、干支に関しては酉という漢字を使います。「酉」の字にはもともと「果実が熟してきた状態」という意味があるそうです。そこから「まいてきたものが実り、刈り取る時期」「いままでの努力が報われる時期」ということにもつながっていきます。子どもたちにとって大きく成長し躍進する年であってほしいと思います。

さて、今年には本校にとって大きな節目の年となります。昨年3月に新校舎が完成し、今年7月にはプールが、29年度内には校庭・フェンス・遊具等の外構整備工事も完成予定です。来年3月には、本校の新校舎改築等の工事が全て終了します。

そこで、11月中旬ごろに新校舎の落成式典と、1年前倒しとはなりますが110年に及ぶ歴史を併せて祝う開校110周年記念式典を同時に行う予定です。

須二小の輝かしい歴史と伝統を受け継いだ子どもたちが、この新しい校舎やプール、校庭と共に、新しい歴史の1ページを創っていくものと期待しています。

さて、3学期は、学校に来る日が52日間です。一番短い学期ですが、3学期は、学年の締めくくりの大切な学期です。これまで身に付けてきた力を更に確かな力として高めていき、次の学年につなげてほしいと思います。

特に6年生は、小学校生活最後の学期となります。自信をもって中学校に進学できるよう小学校のまとめをしっかりとやり遂げてほしいと思います。残り少ない3学期を二小の6年生としての自覚をさらに高めて、下級生の模範となるよう毎日の生活に努力してください。5年生は、それを手本としながら、4月からの学校のリーダーに向けて、6年生からのバトンをしっかりと引き継いでください。

それから、1年生から4年生の皆さんも、これから一つ上の学年になるための準備として、どんなことを頑張ろうか、これまでの自分の足りなかったところはどこかを考え、それらを毎日やり通すという強い心をもって生活してほしいと思います。

現在体育館の耐震工事や校庭周辺の整備工事などが行われており、十分に運動ができない不便な状況が続いています。しかし、そのような時こそ、どんどん自分たちができる運動や場所を考えて、体を動かして行ってほしいと思います。寒さに負けず心も身体も健康な3学期にしていましましょう。

※第3学期始業式校長式辞より

朝の登校の様子：作品をいっぱいもって元気に登校



3階の多目的スペースでの始業式



福島県教育委員会主催の合同表彰式に6年の古川結翔君と5年の小野健太郎君が選ばれる！

福島県教育委員会は、1月5日福島市の福島テルサで平成28年度に実施した福島県教育委員会主催の様々なコンテストの入賞者を一堂に会して合同表彰式を行いました。

本校では「『ふくしま子ども宣言』作文コンクール」で最優秀賞を受賞した6年の古川結翔君と「福島県算数・数学ジュニアオリンピック」で銀賞を受賞した5年の小野健太郎君が選ばれました。式では、鈴木淳一県教育長から受賞者へメダルと賞状等が渡された後に、各賞受賞者の発表等が行われ、その中で古川結翔君が、最優秀賞受賞した作文（題：命の形）を堂々と発表しました。その作文を紹介します。

福島県最優秀賞

命の形

須賀川市立第二小学校六年 古川 結翔

形？命の形？命に形があるのだろうか。あるとすれば、どんな形なのだろう。

ぼくは、命の形はその時その時、その場その場、その人その人によって変わるものだと思う。空気みたいに実体のない目に見えないものではないだろうか。

母とけんかをし、おこってトゲトゲしていたあの時、ぼくの命の形は、トゲトゲしてさわれないような形だったのではないだろうか。久しぶりに友だちとおもいきりサッカーをして汗を流したあの時は、たぶん綿あめみたいにフワフワして笑っていた。でも、あの震災の時の命の形は思いつかない。こわかった。悲しかった。寒かった。不安だった。

あの震災で、命の形を失ってしまった人々がたくさんいた。でも、ぼくは、失っていない。丸にもなるし、三角にもなる。先生にほめられて花丸になることもある。ぼくは、これからもいろいろな命の形を感じたいと思う。だからこの命を大切にしていきたい。

冬休みの思い出と3学期にがんばること 3年 根本 奏

ぼくは、冬休みに家族でもちつきをしました。外にうすときねを用意して、もちをつきました。今年は、ぼく一人でもちをついてみました。きねは重かったけれど、去年よりいい音を出してもちがつけました。つきたてのおもちは、やわらかくてよくのびました。それから、お正月は、岩手にすむいとこの家にとまりに行ったり、スキーや温泉にいったりして楽しかったです。

ぼくが3学期とくにがんばることは、じゅぎょうでせっきよくてきに発表することです。今までは、思ったり、考えたりしていることが、相手にうまくつたわりませんでした。言葉をもっとくふうして相手につたわりやすく発表したいです。

3年生のまとめをしっかりと、もっとできることをふやせるようにがんばります。



最優秀受賞6年古川結翔君



始業式で立派に発表した3年根本奏君

念願の横断歩道設置！

武道館前の道路には、横断歩道の表示が設定されておらず、多くの子どもたちが道路を横断する登下校時には、交通事故が心配されていました。しかし、上北町町内会長佐藤博様はじめ多くの関係者のご尽力により、10日の午前中に横断歩道の表示が設定されました。

今後も交通事故の絶無を目指して取り組んでまいります。ありがとうございました。

